

令和2年度予算の内容などについて

■成立した令和2年度予算の各区分における主な施策は次のとおりです。(1万円未満は四捨五入しています。)

一般会計

市民の福祉と健康

○保育士等の技能・経験に応じた処遇改善 … 10億9,993万円
保育士などの確保や就業継続を図るため、民間保育所などにおける職員の処遇改善や国において定められたキャリアパスの仕組みを構築

都市の安全と環境

○災害救助基金の設置 … 19億円
救助実施市の指定を受けたことに伴い、避難所運営や応急仮設住宅の供与などの応急救助の費用の支弁の財源に充てるため、災害救助基金を設置

市民の教育と文化

○ナゴヤ・スクール・イノベーション事業 … 9億7,585万円
個別最適化された学びを提供する授業改善の推進やICT環境整備など、子ども一人一人の興味・関心や能力、進度に応じた学習を推進

市街地の整備

○未就学児等や高齢者の交通安全緊急対策 … 9億2,113万円
未就学児が日常的に移動する経路などへの防護柵等の設置や、保育所・幼稚園などにおける交通安全教育の拡充、高齢者安全運転支援装置の設置助成などを実施

市民の経済

○スタートアップ共創促進事業 … 5,000万円
コーディネーターの配置と協力企業の認定制度の創設による共創を促す仕組みの構築や既存企業とスタートアップ企業との共創を促進するプログラムを実施

人権と市民サービス

○マイナポイントの利用に係る申し込み支援 … 1億6,284万円
国が実施する「マイナポイントを活用した消費活性化策」の開始に合わせて、各区役所・支所に申込用の情報端末の設置や申し込みを補助する支援員を配置

特別会計

○フレイル対策の推進 … 700万円
現在の心身の状態を知り、介護予防に取り組むきっかけづくりを目的としたフレイルテストの実施やフレイルサポーターを養成

公営企業会計

○可動式ホーム柵の整備 … 55億2,291万円
ホームからの転落などを防止するため、名城線・名港線の可動式ホーム柵の全駅設置や、鶴舞線(庄内緑地公園～平針)の可動式ホーム柵設置に向けた測量を実施

■「令和2年度名古屋市高速鉄道事業会計予算」(公営企業会計)については、自由民主党・名古屋民主・公明党の3党派共同により、次の附帯決議(強い要望・意見)が提出され、3月17日の本会議において採決を行った結果、全会一致により附帯決議を付して原案どおり可決しました。

附帯決議(強い要望・意見)の内容

- 1. 鶴舞線における可動式ホーム柵の整備については、名鉄との共用駅である上小田井駅、赤池駅に関し、名鉄との協議を早急に進めることにより、地下鉄全駅での設置を早期に実現すること。



○「令和2年度名古屋市一般会計予算」については、採決に先立ち、日本共産党から反対討論(理由:現下の経済危機にもかかわらず、市民への負担増が押し付けられていること。市民サービスの後退と公共施設の統廃合・民営化が進められていること。リニア開通を前提とする大型事業に前のめりの予算であること。)が行われました。

「歯と口腔の健康づくり推進条例の一部改正について」などの議員提出議案を可決

■以下の議員提出議案5件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

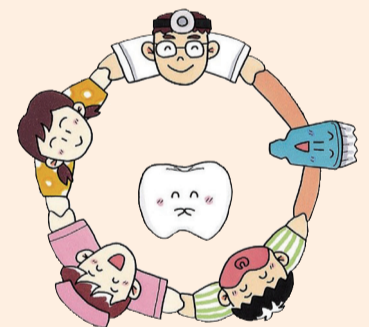
条例案

●歯と口腔の健康づくり推進条例の一部改正について(自由民主党提案)

○平成25年3月に議員提案により制定された「歯と口腔の健康づくり推進条例」について、市民のための歯と口腔の健康づくりに関する取り組みをより一層推進し、市民の健康寿命の延伸に資するため、条例を改正し、関連施策の充実を促進しようとするものです。

- ▶オーラルフレイル対策に取り組むこと
- ▶生涯を通じた切れ目のない歯科検診に関すること
- ▶医科歯科連携・多職種連携に関すること など

ひとくち **コラム** オーラルフレイルとは?
口腔機能のささいな衰えが生じはじめ、それを放置すると心身の活力低下や要介護状態につながる状態をいいます。



●名古屋市委員会条例の一部改正について

スポーツ市民局が新設され、市民経済局の経済部門が経済局とされることに伴い、総務環境委員会の所管事項にスポーツ市民局を追加し、経済水道委員会の所管事項のうち市民経済局を経済局に変更するものです。

意見書

●災害ボランティアへの支援に関する意見書

被災地支援を行うボランティアの負担軽減を図るとともに、誰もがボランティア活動に参加しやすい環境の整備に努めることなどを強く要望するものです。

●地域の中小企業への支援充実を求める意見書

中小企業基本法の理念の具体化を図る支援策を充実させ、中小企業が正規雇用をふやすために必要な施策を実施することなどを強く要望するものです。

●中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書

より身近な場所での相談支援を行うため、自立相談支援機関の窓口アウトリーチ支援員を配置し、信頼関係の構築から同行相談、就労支援といった自立までの一貫した支援等を行うアウトリーチを充実させることなどを強く要望するものです。

➔意見書の全文は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

3月11日の議員総会 ～東日本大震災より9年～



東日本大震災より9年を経過した3月11日に議員総会を開会し、発災時刻である午後2時46分に議場内の全員で黙とうを捧げました。

令和2年度の議会予定

令和2年度の議会予定は次のとおりです。(なお、この予定は変更されることがあります。)



※名古屋市会では、平成23年度から、市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をしていますが、残念ながら、河村市長から『回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある』として、毎月発行化は認められていません。よって、今年度も現時点では年7回の発行を予定しています。